



10月6日 東地申第13号

申し入れの根拠は TOKYO MAIL NEWS NO.065 をご覧ください⇒

「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

【池袋運輸区】提出!



<申し入れ項目>

【運転士】

1. 池袋運輸区構内一電留線及び東京総合車両センター区留置線の入出区時間を6分とすること。
2. 平362・366・372行路の東京総合車両センター赤入区を青入区または乗継交代とすること。
3. 平351行路明け場面360Gは埼京線抑止手配に時間がかかるため、6番線本線留置とすること。
4. 平366行路明け場面、平372行路泊まり場面便乗列車を変更し池袋駅での休憩とすること。
5. 各行路の周回数は平日休日ともなるべく同数とすること。
6. 平休301行路562G場面の同電便乗を解消し、外回り便乗とすること。
7. 372行路は入区もしくは出区をどちらか乗り継ぎ交代とすること。
8. 以下の行路において時間僅少を活用して乗務中断時間を均等にすること。
 - ① 平363行路1937G(19:46)→便2180G(22:05)の2時間以上
 - ② 休315行路1731G(18:08)→1913G(20:06)の約2時間。
9. 現車訓練確保のために時間制限がかかるようになったため、1本は朝間ラッシュ後予備として車両留置すること。現在の大崎入区の持ちを池袋入区にさせ対応すること。また、874Gを大崎から池袋入区とすること。

【車掌】

1. 208行路の休日行路休止を解消すること。
2. 平日朝通勤時間帯の運行本数をご利用状況に応じて柔軟に見直しすること。